

課題

(写真：岐阜市提供)

- 運転免許を保持しない高齢者、バス停までの短距離の移動が困難な交通弱者の増加
- バス運転手不足が深刻化し、地域交通の持続が困難
- 中心市街地の活力低下は、中枢中核都市としての求心力低下を招く恐れ



コミュニティバス

課題解決に向けた取組

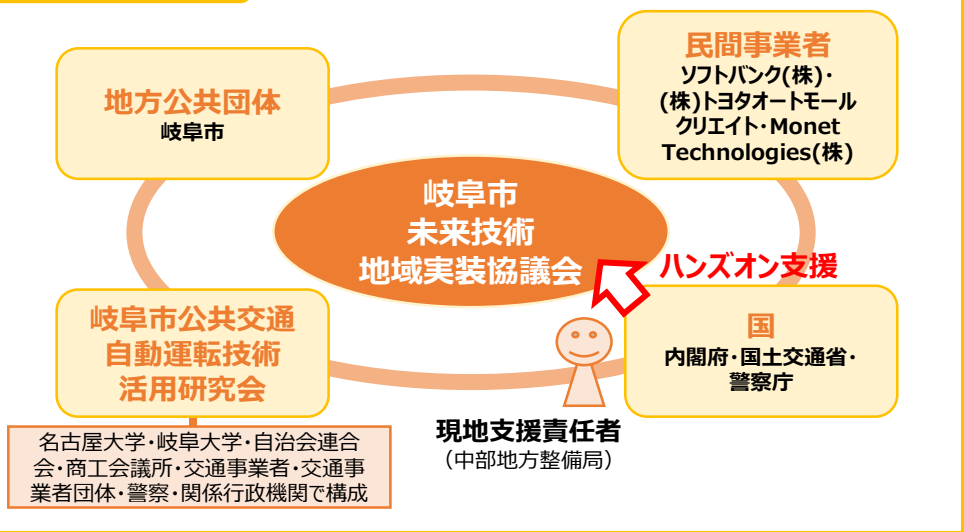
(写真・図：岐阜市提供)

コンパクト+ネットワークの都市づくり

人口減少と少子高齢化を迎える中、活力ある中心市街地と各地域を利便性の高い公共交通などのネットワークで結ぶコンパクト+ネットワークの都市づくりを目指す。

- **ラストマイルのオンデマンド化・自動運転社会実装**
 - ・ コミュニティバスの走行が困難な狭隘道路などを対象とした、きめ細やかな移動サービスを提供する**コミバスサポート便（オンデマンド）**を導入するとともに、**自動運転の実証実験を実施**
 - ・ 郊外部の非効率な運行となっているコミュニティバスにおいて、**オンデマンド運行形態を導入するとともに、自動運転化を検討**
- **中心部循環バス路線の自動運転社会実装**
 - ・ 中心部のシンボリックな路線である循環バス路線での、**バスタイプの自動運転車両による実証実験を実施**

推進体制



ラストマイルの自動運転化（イメージ）



自動運転車両

2021年度の
主な取組

- 郊外部において**コミュニティバスのオンデマンド運行を開始**し、コミュニティバスサポート便は継続実施
- 岐阜市公共交通自動運転技術活用研究会を開催し、自動運転技術の活用方策について研究を実施
- 2021年10月に、中心部循環バス路線での**小型バスによる自動運転実証実験を実施**

取組内容

(写真・図：岐阜市提供)

中心部循環バス路線の自動運転 (2021年10月23日～10月31日)

- 本市の公共交通への自動運転技術の実装を目指し、令和2年度に実施した実験における課題を踏まえて、自動運転実証実験を実施
- 実験結果に基づき、新たな課題を抽出するとともに、アンケート調査により社会受容性の検証を実施



取組内容

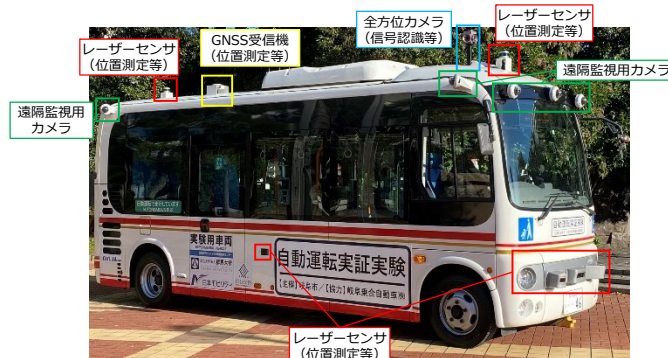
(写真：岐阜市提供)

中心部循環バス路線の自動運転 (2020年11月12日～11月15日)

- 一般交通の影響や路上駐車など、自動運転に際し生じる課題を検証するとともに、自動運転技術に対する市民の理解を深め、社会受容性を高めることを目的に、小型バス車両により、中心市街地を走行する自動運転実証実験を実施。



実証実験状況



自動運転車両



車内モニター



運転状況モニター



自動運転左折状況



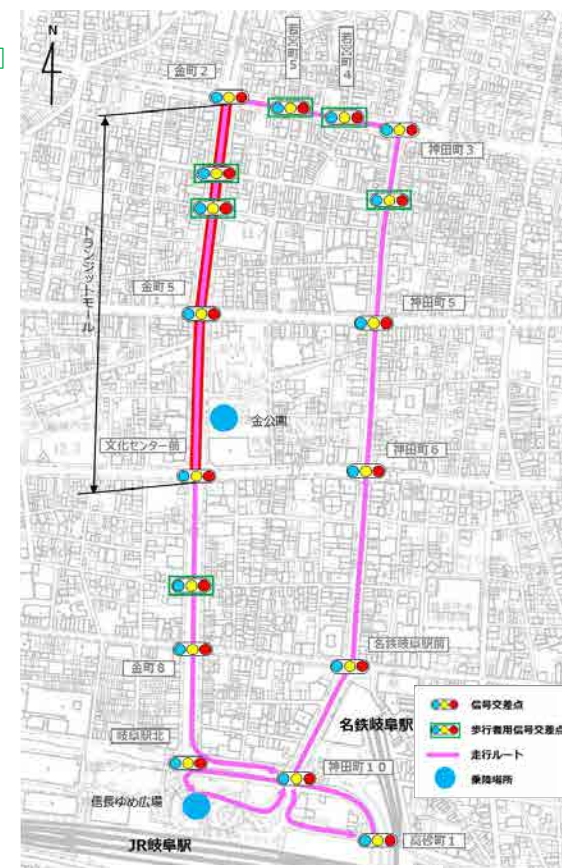
関係者試乗会出発式



車内モニター



乗降場所の様子



走行ルート図

取組内容

(写真：岐阜市提供)

自動運転車両走行実験 (2019年11月17日) @岐阜市金公園

- 市民に自動運転を体験してもらい、認知度を高めていくため、**公園内での自動運転走行実験**を市内で初めて実施。
- トランジットモール2019・公共交通フェスタに合わせて実施し、より多くの人に自動運転走行実験を見てもらう機会を設けるとともに、自動運転に関するブースの設置やプレゼンテーションを行うなど、市民理解度向上の効果を高める取組を併せて実施。
- 試乗モニターと見学者にアンケート調査を行い、市民意識調査を実施。



走行実験状況



小型自動運転車両(Milee)



市民モニターアンケート